

東京工業高等専門学校	開講年度	令和06年度(2024年度)	授業科目	ReadingⅢ
科目基礎情報				
科目番号	00030	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	機械工学科	対象学年	2	
開設期	前期	週時間数	2	
教科書/教材	『英語総合問題集 UNITE (Stage 2.5) 改訂版』(数研出版)、『The 1500 Core Vocabulary for The TOEIC Test』(成美堂)、『ジーニアス総合英語 第2版』(大修館)			
担当教員	横溝 仁			
到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> 既習英文法の復習と定着を図りながら、英文読解の基本的な技術を身につける。 多少難易度の高い英文であっても、自分で文章構造を分析し、概要や要点を把握することができる。 				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達度レベルの目安(可)	未到達レベルの目安
評価項目1	教科書の文章を構造や展開に注意して読み、書き手の意図、概要や要点をほぼ全て正確に把握することができる。	教科書の文章を構造や展開に注意して読み、書き手の意図、概要や要点を概ね正確に把握することができる。	教科書の文章を構造や展開に注意して読み、書き手の意図、概要や要点を概ね把握することができる。	教科書の文章を読み、その概要を把握して必要な情報を読み取り、書き手の意図、概要や要点を把握することが十分にできない。
評価項目2	辞書無しで平易な英語の文章を毎分150語の速度で読める。	辞書無しで平易な英語の文章を毎分100語の速度で読める。	辞書無しで平易な英語の文章を毎分80語の速度で読める。	辞書無しで平易な英語の文章を読む速度が毎分80語に満たない。
評価項目3	定期テスト、小テスト、課題等の合計点が80点以上である。	定期テスト、小テスト、課題等の合計点が70点以上である。	定期テスト、小テスト、課題等の合計点が60点以上である。	定期テスト、小テスト、課題等の合計点が60点未満である。
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	いわゆる「使える英語力」を身につけるためには、低学年、とくに1・2年生での英語の「基礎体力づくり」が欠かせません。この授業では主に「読解」に焦点をあて、英語の基礎体力づくりを行います。近い将来、皆さんは様々な場面で英語の文章に触れる機会があるはずです。いくら翻訳アプリの精度が上がったとはいえ、それで事足りるというわけではありません。この授業では皆さんに「英文読解の基本技術」を修得してもらい、多少難易度の高い(専門性の高い)英文であっても、自分で構造を分析し、概要や要点を正確に把握できるようになってもらいたいと思います。2年生のうちに「英文読解の基本技術」をしっかりと修得しておけば、3年次以降、よりスマーズに発展的な内容へと移行できるはずです。			
授業の進め方・方法	小テスト→予習チェック/Group Work (Small Talk)→重要ポイント確認→Expression/Listening→その他			
注意点	<ul style="list-style-type: none"> 再試験受験資格：定期試験(ペーパーテスト)において40%(65点満点の場合は26点)以上の成績を収めた者。 授業態度が悪い学生(授業中のスマートフォンの使用など)や与えられた課題をやってこない学生には担当教員の裁量により再試験を実施しない。 小テストで不正行為、不正予備行為があった場合は担当教員の裁量により厳しく処罰する。 教科書、参考書、辞書、ハンドアウトを管理するパインダー等を持参すること。 受講者の学習到達度に合わせ、適宜学習内容や進度を変更する。 			
授業の属性・履修上の区分				
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週 Introduction、授業概要の説明、英文読解入門、「英語で自己紹介」	英語で自己紹介できる。文型を説明できる。	
		2週 小テスト#01、Lesson 1	文型を理解して、正確に英文を読むことができる。	
		3週 小テスト#02、Lesson 2	英語の時制を理解して、正確に英文を読むことができる。	
		4週 小テスト#03、Lesson 3	英語の時制を理解して、正確に英文を読むことができる。	
		5週 小テスト#04、Lesson 4	助動詞の用法を理解して、正確に英文を読むことができる。	
		6週 小テスト#05、Lesson 5	受動態の用法を理解して、正確に英文を読むことができる。	
		7週 総復習、中間試験対策、課題チェック	学習した文法事項やリーディング・スキルを活用して正確に英文を読解できる。	
		8週 中間試験	学習した文法事項やリーディング・スキルを活用して正確に英文を読解できる。	
後期	2ndQ	9週 試験返却	学習した文法事項やリーディング・スキルを活用して正確に英文を読解できる。	
		10週 小テスト#06、Lesson 6	不定詞、動名詞の用法を理解して、正確に英文を読むことができる。	
		11週 小テスト#07、Lesson 7	不定詞、動名詞の用法を理解して、正確に英文を読むことができる。	
		12週 小テスト#08、Lesson 8	分詞、分詞構文の用法を理解して、正確に英文を読むことができる。	
		13週 小テスト#09、Lesson 9	準動詞の用法を理解して、正確に英文を読むことができる。	
		14週 小テスト#10、Lesson 10	比較の用法を理解して、正確に英文を読むことができる。	

		15週	総復習、期末試験対策、課題チェック	学習した文法事項やリーディング・スキルを活用して正確に英文を読解できる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会 科学	英語	英語運用の基礎となる知識	3	前2,前3,前4,前5,前6,前9,前10,前11,前12,前13,前14
			中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前9,前10,前11,前12,前13,前14
		英語運用能力の基礎固め	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前9,前10,前11,前12,前13,前14
			説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前9,前10,前11,前12,前13,前14
			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前9,前10,前11,前12,前13,前14

評価割合

	定期試験	小テスト	課題	合計
総合評価割合	65	20	15	100
基礎的能力	65	20	15	100